

第1回日本コミュニティ精神医療研究会 公開シンポジウム

“地域中心の精神科医療のすがた”

医療・生活支援の統合をどのように実現するか
生活をしている障害者のニーズにあう支援とは？

日時：2008年2月16日（土）13：30～16：30
（開場：13：00）

場所：日本青年館 中ホール（地下1階）

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町7番1号

<http://www.nippon-seinenkan.or.jp/hotel/access/access.htm>

内容

司会：窪田彰（クボタククリニック）
後藤雅博（新潟大学）

シンポジスト：

川村敏明（浦河赤十字病院）
佐久間啓（あさかホスピタル）
岩成秀夫（神奈川県立精神医療センター・芹香病院）
藤田大輔（岡山県立精神保健福祉センター / ACT おかやま）

指定発言：伊藤順一郎（国立精神・神経センター精神保健研究所）
武田牧子（厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部
障害福祉課 地域移行支援専門官）

定員：200名

参加費：一般 3,500円 COMHBO 会員 3,000円

当事者・家族 1,500円

お申し込み・お問い合わせ：

community.psychiatry@gmail.com

まで、ご氏名、ご所属、連絡先をご記入の上、ご連絡ください。
締め切りは、2008年2月14日（木）までとさせていただきます。

当日受付も可能です。

日本コミュニティ精神医療研究会は、(1)先進的な実践や科学的根拠に基づく実践の報告、地域のシステムに精神医療が位置づけるための方法論の議論などを臨床家・研究者が協働で行い、(2)会員相互の情報交換のうちに生まれてくる知をもとに情報発信や政策提言などもおこなうことで、(3)わが国に真に利用者の役に立つコミュニティ精神医療が実現・定着するための一翼を担わんと、2003年5月に準備会を結成、同年10月に発足しました。世話人代表は佐藤茂樹（成田赤十字病院精神科）、事務局を伊藤順一郎（国立精神・神経センター精神保健研究所）がつとめております。

主催：日本コミュニティ精神医療研究会

共催：地域精神保健福祉機構 COMHBO